

## 第4回文化政策部会論点

### (3) 文化芸術振興のための重点施策について

- 文化芸術の分野ごとの振興策について
  - ① 分野毎の政策目標をどのように設定し、それぞれの分野における効果的・効率的な振興方策をどのように構築するか。
  
- 文化を支える人材の育成について
  - ① どのような人材の育成が必要とされており、国はどのような役割を担うべきか。
  - ② 特に、無形文化財の伝承者や文化財保存技術の後継者をどのように育成するか。
  - ③ また、将来の文化の担い手たる子どもたちへのアプローチをどのように図るか。
  
- 文化発信と国際交流の推進について
  - ① 文化発信をどのように進めるか、特に東アジアを中心に世界との文化交流の推進をどのように図るか。
  - ② 日本人の生活文化全般を、観光振興等にも留意しながら、どのように積極的にアピールしていくか。
  
- 文化芸術を振興するための新たな手法の導入について
  - ① 寄附税制の拡充を含む寄附文化の醸成をどのように図るか。
  - ② マッチング・グラントなど民間資金導入の新たな仕組みをいかにして構築するか。
  - ③ 国、地方、民間、企業等による共通基盤と協働の場をどのように整備するか。
  - ④ 劇場・音楽堂など文化芸術拠点の充実をいかに図るか。
  - ⑤ その他、文化税制や文化産業などについてどのように考えるか。